

第 8 回 新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会会議録（要旨）

会 議 名	第 8 回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会
日 時	平成 2 3 年 6 月 2 4 日（金） 午後 2 時～ 4 時
場 所	和泉小学校 家庭科室
出 席 者	協議会委員 2 6 名（欠席 3 名）
区 関 係 者	施設整備担当課長 学校適正配置担当課長 教育改革推進課長 関係職員
次 第	1 第 7 回協議会（視察）の意見について 2 その他
資 料	（資料 1）第 7 回協議会（視察）の意見 （資料 2）教育委員会あて要望書 新泉・和泉地区小中一貫教育校における校庭芝生の あり方について（基本設計の検討作業に向けて）

会長	これから第8回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会を開催いたします。
教育改革推進課長	<p>はじめに配付資料の確認をお願いします。次第のほか、資料1「第7回協議会（松溪中・天沼小視察）意見について」です。前回の視察でいただいたご意見をまとめてありますが、</p> <p>本日、これを踏まえてさらにご意見をいただければと思っています。</p> <p>また、和泉小の校庭の芝生を管理されている和泉グリーンプロジェクトから教育委員会へ提出された要望書の写し、「新泉・和泉地区小中一貫教育校における校庭芝生のあり方について 基本設計の検討作業に向けて」となります。</p> <p>まず、6月6日の第7回協議会の松溪中学校と天沼小学校の視察の意見についてです。</p>
会長	事務局から、第7回協議会の視察についてのご報告をよろしく願いいたします。
教育改革推進課長	<p>それでは、第7回協議会の視察についてご報告いたします。実際に視察された方からいただいた意見を、簡単に報告させていただきたいと思います。</p> <p>松溪中では使用できなくなっている部屋があって、一貫校では使えないスペースを極力少なくしてほしい。これは、松溪中は15クラスを想定してつくっているところ、まだ5クラスですので今閉め切っている部屋がありますので、児童・生徒数をしっかり考えながら教室数を考えていきたいと思います。</p> <p>1つの学年は同じフロアで授業が受けられるよう教室の配置をしたい。教室数に余裕を持って設置すべき。天沼小のほうがデザインがいいという声が多く、一貫校も子どもたちが学校に来たくなるようなデザインにしてほしい。天沼小は水道蛇口が一行に並んでいるので、こういう水回りも多くあったほうがいい。デザインと使い勝手をきちんと融合しながら、いい学校をつくってほしい。配色などは明るくてやわらかい感じの配色がいい、室内の色も大切だということ。天沼小の理科室の机の配置が、全面的に先生のほうに向かって後ろ向きにならないような配置にされている家具を使っているので、一貫校も同じような配置にしてほしい。図書室の横やテラスにはベンチなどを置いて、晴れた日は本が読めるような工夫も新しい学校ではぜひ取り入れてほしい。</p> <p>面積的なもので敷地に制約はあるが、天沼小は校内の広さが十分に確保されて、工夫のあとが見え、狭いながらも限りあるスペースを有効に使っており、狭い敷地を広く有効に活用するかという点で、うまく設計されている。今度の学校もスペースの有効活用を図った設計をしてほしいということです。</p> <p>教室配置については、天沼小はちょっとギザギザな形で教室を並べているのが防音性の観点からもよい。エコスクールも天沼小はいろいろなものを取り入れているので、今回、震災等もあり、パッシブなエネルギーをうまく使わなければいけないので、エコスクールメニューもいろいろ考慮して取り入れてほしい</p>

	<p>というご意見をいただいています。</p> <p>また、6月9日に新泉小学校、6月11日に和泉中学校におきましてプロポーザルの結果説明を保護者の方を中心に地域の方にお話しさせていただきました。そこで出たご意見もあわせて報告させていただきます。</p> <p>災害があったということ、また、和泉中学校は昔、川沿いであって水に浸かってしまった経緯があるので、小学校の改築は地盤の調査、地盤をしっかりするような設計でやってほしいということは双方の学校の方々からいただいています。</p> <p>保健室の取り扱いをどうするのか。プロポーザル案は1つなので、小学校と中学校を別々にしないのか、特別支援学級の教室の配置は、決定する前にもう一度提示してほしいというご意見をいただいています。</p> <p>利用者団体協議会（以下、利団協）の方からは、和泉中などの学校開放はいつから使えなくなるのかといったこと、壁面緑化などはいいけれど、虫で窓が開けられなくなってしまわないのか、考慮してほしいということ。PTA室をちゃんとつくってくれるのかですとか、屋上の使い方はどのようにするのかなどご意見をいただいております。また、壁面緑化や校庭の芝生を維持していくのは難しいので、どうしていくのかというご意見など、緑化の関係で多くのご意見をいただいています。</p> <p>震災時に学校は、震災救援所となる以上、トイレの数が少ないのではないかとということもあります。いざとなったときに必要になるのではないかとご意見もいただいています。</p> <p>あとは、オール電化にしないで、電力ではなく、何かあったときでも使えるようなものをということや3月11日の震災以降、最初に建設する学校になりますので、震災時の想定を考慮した学校づくりをしてほしいというようなご意見をいただいています。以上報告させていただきました。</p>
会長	<p>それでは、視察に関する意見、質問ということで、今まとめたようなものが出てきましたけれども、終わった後、時間を改めてとるということでしたので、そのときに感じたことも含めてお願いいたします。</p>
教育改革推進課長	<p>皆さんの意見をベースに基本設計をつくっていきます。ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>中学校のほうは改修のみで、小学校のほうは建て替えですね。校舎は同じで、中は結構きれいにはなるとは思いますが、中学校に入学する者たちが魅力を感じられるような学校になるかどうか。小学校の部分は新しくなるので、入学希望者は増加すると思いますが、中学生も新校舎に入れることは難しいですか。</p>

<p>教育改革推進課 長</p>	<p>中学校の改修ですが、小学校とあわせるような形で設計していきます。日本設計さんもこれからどなたに特徴を持たせるとかいろいろ考えていくと思います。基本的には今の骨格というベースはそのまま考え、皆さんからご意見もあわせて、行きたくなるような魅力的なもの取り入れていきたいと思えます。</p>
<p>委員</p>	<p>共有するところはしっかり中学生も入れるように、体育館だとか、それはお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>ほかにはいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>6月6日、視察に同行させていただきまして、気がついた点をお話しします。</p> <p>屋上関係で、松溪中学の屋上は芝生化されていましたが、ほとんど手入れをしていなくて、雑草だらけという状況でした。学校の職員の方に芝刈りをやってもらうことにすると、多分、ほったらかしにされて、最後は枯れて、何だったのという形になると思います。</p> <p>その反面、天沼小学校のほうはすごく手入れがされていて、きれいな状態ですが、校長先生のお話では、子どもたちが休み時間に使っているということで、屋上のあの設備で水をまくのは、あの芝の下に水が流れるような仕組みになっているんですけども、そこで長期、子どもたちが遊んでいると、多分、散水設備とかに不具合が出てきたり、芝の生育上、土とかの状態が思わしくなくなってくると思われまます。これも屋上なので、資材を運ぶのも大変で、手入れをするのはかなり苦労されるのではないかと思います。パンフレットの写真だと、ほとんど芝生だけだったんですけども、その後、ハーブか何かを真ん中に植えて、その下に見た目をよくするためにいろいろと石ころみたいなものを入れていたんですけども、そういうものを入れると、多分芝生の手入れはすごく大変になってくると思います。私としては、屋上の芝生化というのは余り好ましくないのかなという気がしていました。</p> <p>その反面、天沼小学校の屋上で、プールサイドのほうにあった太陽光パネルですが、かなり広い面積で、構造的には屋根みたいに設置されていて、その下に一輪車が置いてあって、多分雨の日でも一輪車は屋上で遊べるのかなと感じ取りました。これはとてもいい作りだと思います。太陽光パネルの面積がちょっと狭いので、それほど大人数で遊べないんですけども、あの太陽光パネルをもっと広げて屋根にしてやれば、雨の日でも屋上を活用できるのではないかなと感じました。私からは以上です。</p>
<p>教育改革推進課 長</p>	<p>手入れの関係は、委託契約で回数に限られています。各学年単位で子どもたちが芝刈りとかをしているところは比較的手入れが行き届いています。屋上を緑化している大きな理由は、遮熱効果のためです。最上階は教室の温度が非常</p>

	<p>に高くなります。屋上緑化しているところは最上階で大体2度ぐらい違うという実験データも出ております。杉並区では基本的に屋上などの緑化をしながら温度を下げる取り組みをしています。</p> <p>ただ、長期的には手入れがしにくいとか、雑草がはえたり、土のところの排水溝が詰まるなど手入れが大変になっています。また、屋上を芝生にしますと、運動できる部分が限られてきますので、屋上を運動スペースにするとしたら、その緑化部分をいろいろ考えていかなければなりません。</p> <p>ひさし型の太陽光発電は、やはり単価がかなり高くなります。予算にもよりますが、あったほうが良いということでしたので、検討はさせていただきます。</p>
会長	<p>屋上緑化、屋上の芝生化も含めて、やっぱり運動場の確保と両方考えながらやっていただけたほうが良いだろうなと思います。</p> <p>太陽光パネルが上にあって、その下で運動できるぐらいの高さであるといいと思いますが、高さ制限の問題とかが出てくるのかなということは感じますけれども、その辺はいかがでしょうか。</p>
施設整備担当課長	<p>中学校部分、既存校舎は躯体をそのまま生かします。加重の問題とか、今の高さがぎりぎりの設定にされていると難しい面もあるかと思えます。小学校は新設ですので、加重面とかは今回反映しやすいと思います。屋上の緑化も見た目のよさとか、すがすがしさとかもありますが、また一方で運動もしたいという兼ね合いで、どこをどういうふうに使っていくかというのを今後皆さんの意見を聞きながらやっていきたいなと思います。太陽光パネルは高さに入ります。</p>
会長	<p>和泉中の屋上はとてもすばらしいですが、危険ということで使えていません。運動できるスペースにするのであれば、その不安を解消できるようにしていただければと思います。</p>
施設整備担当課長	<p>特にボールなどを使うと、ボールが外に出たりすると危ないので、高く網で囲います。安全性と使い勝手も含めて検討していきたいと思います。</p>
会長	<p>ほかにいかがでしょうか。</p>
委員	<p>太陽光パネルとか、クールヒートトレンチとか、いろいろなものが出ていますが、「光ダクト」といって、太陽の照明があるんです。外の太陽の光を自然に取り入れて、明るいときはその明かりで電気がついているようになって、その電気が暗くなると、自然に蛍光灯がつくとか、何か太陽の光を取り入れるというので、もしできたらそういうのもいいのかなと思ってお話しさせていただきます。</p>
施設整備担当課長	<p>実際、取り入れたことはないのですが、ちょっと把握していませんが、屋上に集光器をつけて、それをグラスファイバーの線を使って室内に照らすというお話は何っています。</p>

会長	ほかにいかがでしょうか。
委員	和泉小も日によってなのかもしれませんが、新泉小はほぼ毎日、放課後遊びを4時くらいまでできます。今、子どもたちの遊び場が少ない中で、学校が終わってから4時まで遊ぶというのはとても貴重なことだと思います。中学生はすぐクラブ活動もしたいと思います。その辺の配慮とか、考えていただければありがたいなと思います。学童クラブさん用には少しスペースがあるようですが、放課後、子どもたちが思い切り遊べるようなスペースをちょっと検討していただけるとありがたいなと思います。
教育改革推進課長	これから話し合っていく上で、小学校と中学校のグラウンド、また、そのほかに屋上を使うとか、どう使っていくかというシミュレーションをしながらやっていかなければいけないと思います。小学校の放課後と中学校の部活との調整、芝生のところとの兼ね合いを十分にいろいろ皆さんとで検討して、使い勝手のいいものにしていきたいと思います。
会長	中学校は水曜日以外、全部6時間授業です。最終下校時刻が3時50分です。部活が始まるのも大体そのぐらいの時刻からです。うまくずらして考えるのかどうするのかという、そういうところで考えていくことは十分可能だと思います。基本的にはそういうやりくりをすれば可能な状況だと思います。ただ、水曜日は職員会議等で中学校も部活動に関しては再登校になりますので、もし同じようにやるのであれば、水曜日は放課後遊びはやっぱり難しいかもしれません。 ほかにいかがでしょうか。何かお気づきの点を出していただいたほうが、この先、設計に生かしやすいと思います。
委員	プールですが、どういうプールになるのかわかりませんが、夏休み中は地域の子どもたちに和泉中とかのプールを開放していますが、夜間、照明とかをつけて地域の人たちに開放することは可能なんでしょうか。
教育改革推進課長	それはやり方で可能だとは思いますが。例えばナイターとかをする場合は近隣の方々の理解が一番大きな問題になっています。もし近隣の方の理解や管理面などの問題が解決すれば、普通の体育館の開放と同じような形で、プールもできないことはないと思います。
委員	ただ単に開放するだけではなくて、温水プールではないと思うので、難しい問題はあると思いますが、これからの時代、学校の施設も地域に開放すると同時に、ある程度お金をいただくこともいいと思います。もし可能であればと考えています。
教育改革推進課長	その辺は今度、社会スポーツ課で放課後の体育館、グラウンドなどを扱っています。本当に貴重なご意見だと思いますので、所管とこれから詰めていきたいと思っています。
会長	プールのナイター開放、夜の開放ですか。

教育改革推進課長	夏場の夜ということですね。
委員	開放するにあたっては、子どもたちは無料でもいいけれども、地域の人間にはある程度お金をいただく時代ではないかなという考えです。
委員	今までこの話は出ていませんが、杉並の一番外れの南と東側にある地域で、本当に恩恵を受けるような施設は何もないので、やはりこの際、何か地域に貢献する 地域の人がいっぱい来てもらって、開放するような、利団協ではなくて、何か複合型のそういうものがあるといいかなって。ここは町会会館とかもないので、何か1つ考えていただけるといいのではと。地域の人が喜ぶと思います。
教育改革推進課長	今回ご提案いただいた日本設計さんのづくりも、校舎の中の北側のほうに開放可能なスペースがありますが、例えば陶芸窯、音楽室など、なるべく普通教室の子どもプライバシーに関係ないようなところを貸し出し可能にしていけるようにと思います。
委員	時にはそういう方たちと子どもたちとの交流ができればと思います。
教育改革推進課長	その辺は、普通教室のほうに行かないような動線をしっかりすることによって、地域の方に使っていただくような学校にはできるとは思います。
委員	できましたら利団協などの組織ではなくお願いしたいと思います。
教育改革推進課長	利団協じゃない組織ですか。その辺はちょっとわかりませんが、今、天沼小学校では地域の人に開放して、音楽会を開いたり、いろいろと利用されているようです。多分利団協とは別で貸し出しもしているみたいですが。学校との調整が必要になります。
委員	支援本部が担ってもいいそうですね、よろしくお願いします。
会長	ほかはいかがですか。何かよろしいですか。
教育改革推進課長	いろいろご意見を聞いて、具体的な校舎配置を決めていかなければいけません。基本設計に具体的に反映させるためにできれば早い段階でご意見を願います。
委員	前回のプレゼンのときにメディアセンター、図書室とパソコンルームが融合したようなスペースがその周りを囲むような施設という説明がありましたが、それはまだなかなか見る機会が日本だと少ないと思います。最初の設計のときにイメージできるような形で、もし何か我々のほうで情報共有できるような感じでしていただければというのと。9日と11日にどのような説明をされたかですが、保護者の方たちにもそういう話が伝わったのかなというのがちょっと気になったんです。図書館とパソコンを自由に使えて、広い吹き抜けのスペースがあるような。何か永福の協議会でも議事録に.....。

教育改革推進課長	永福小学校で今つくっているところが仕切りのない、コンピュータを脇に置きながら、真ん中が図書室のような形で、仕切りのない一体型のもので考えております。今、杉並区の中ですと、高井戸小学校は一応仕切れますが、いつもフルオープンで図書室のところにコンピュータを置くところがあります。もし何かの形で見ていただければ、イメージしていただけたと思います。いろいろな活動ができるようなものは、区内では高井戸小があります。
委員	例えば写真とかスライドで何枚か見て、みんなで情報共有できると、また参考になるかと思えます。
教育改革推進課長	イメージできるような形にできればと思います。
会長	その辺はまた提供していただけるとありがたいですね。メディアセンターのことと、それからICTのことも、今、天沼小は短焦点のプロジェクターがついていましたから。それで、各教室に全部ついている形になっていました。
委員	今考えられるのは、ある程度イメージを共有して、今後どんな機械が出てくるかわかりませんが、いろいろ対応できるような設計にしていただけるといいのかなと思います。
教育改革推進課長	ICTの関係で言えば、研究開発指定校ということで何校かやっていますので、もしその資料等も次にあわせてとは思えます。
委員	そうですね。何か共有できると、うれしいかなと思います。
会長	ほかにかがでしょうか。
委員	中学校と小学校では1つの教室の広さはどれくらい違いますか。
教育改革推進課長	今まだ教室の大きさはシミュレーションしているところですが、現在、和泉中学校は72㎡です。通常、和泉小学校ですとか新泉小学校は大体64㎡です。それが、今ここに提案していただいていますのは、小1、小2とか、全部同じ形になっていますが、小1、小2も子どもの数が将来的には30人学級になるかもしれないので、4教室ぐらいにして考えますと、1クラスが60㎡ぐらいになってしまいます。現段階で落とし込んでいるものでは、小学校が大体64平米で、中学校がそのまま72㎡という形になると思います。
委員	その場合ですが、2階平面イメージで、交流プラザのところに予備の教室ができていますが、その広さはどちらに合わせますか。
教育改革推進課長	それは、既存のところを使いますので、72㎡が基本となっています。
会長	よろしいですか。そのほか、いかがでしょうか。 さっき出ていたICTの関係の短焦点のプロジェクターをつけて、各教室でパソコンによる授業だとか、あるいはe-黒板を使って授業ができるようにしてほしいというのが1つです。それをやらないと、教科教室型にしたほうがい

	<p>いという考え方も出てきてしまいます。各教室にその設備があれば、社会科室とか、国語室とかをつくる必要はないと思います。その分、普通教室を充実させることができるのではないかと思いますので、ぜひお願いしたいというのが1つです。</p> <p>それから、今出ていた話で、小学校1、2年生の学級数の問題ですが、将来的に、住基人口的には3学級ぐらいかもしれませんが、この想像図にあるような小中一貫校ができたときに、ほかからどのくらい来るのかも考えていくと、3学級でいいのかどうか。つまり、1、2年生4学級だけでいいのかということですね。3年から上も4学級に展開することも、ひとつ視野に入れていただきたいとは思いますが。</p> <p>そうすると、制約が多くなって、「何だ、余り変わらないじゃないか」ということもあります。教員側、指導する側からすると、小さな教室があるよりも、普通教室が幾つか余っているほうが授業はすごく展開しやすいです。それにインタラクティブボード、短焦点のプロジェクターがついていれば非常に展開がしやすいので、含めて考えていただければと思うのが2つ目です。</p> <p>3つ目はプールの件で、床が可動式という話です。それが今は性能がいいから、低学年が今の時間やっていたら、次に高学年でもすぐおりるという、いいプールだと聞いていますけれども、できれば冬場、プールを使わない時期は上まで上げてしまって、運動場になるようなものにしていただくとありがたいなと思います。かなり性能がよくなっていますから高いのはわかっています。この小中一貫校にある施設を使いたい方にお金を取って貸し出して、そのお金の使い方を考えていただかなければいけないと思います。</p> <p>中学校のプールの水を抜いて、その後を例えば運動場、テニスコート、フットサル場にするとかも可能になってくると思います。狭いところを有効活用して、なおかつお金もいただくようなことも検討していただければと思います。</p>
<p>教育改革推進課長</p>	<p>普通教室につきましては、これから検討させていただきたいと思います。</p> <p>プールの関係は、私も何校か学校を見学に行きまして、フラットになるように上げて、そこにゴムマットなどを敷いて、そこを普通の集会ですとか、軽運動に使えるようなところがありました。ここの学校は芝生をつくらなければいけないので、その代替のものとしてそういうものができればという形でご提案させていただいたのですが、業者に聞きますと、お金をふんだんに掛ければ別ですが、激しいスポーツはなかなか難しく、軽運動が集会場ぐらいはできるでしょうということです。激しい運動は無理かもしれませんが、何らかの形で使えるようにできればと考えています。</p> <p>屋上の使い勝手の問題は、皆様とお話ししながら、先ほど会長が言われたような形で、どのようなものに使っていくか考えていきたいと思っています。</p>

会長	冬場、プールに水がなくて消防法上大丈夫ですか。
施設整備担当課長	プールを消防水利で登録してしまうと、溜めておかなければダメです。地域で火事があったときに消防水利に利用しないということであれば、可能性はあると思いますが、プールの水というのは災害時には貴重な水なので、消防は恐らくためておいてくれという要望が来ると思います。それは調整してみないと、何とも言えないと思います。
教育改革推進課長	何校か見た中で、逆に水を残したまま、それを使った形でやっているところもありました。しっかり骨組みしなくても、水があるおかげでそれほど加重がなくてもできるようなパターンなどさまざまありましたので、いろいろなやり方があると思います。
副会長	陶芸窯って要るのでしょうか。地域開放の視点はすごく大事にしたいと思いますが、教育課程とすり合わせて部屋の配置を考えていただければなと思います。
教育改革推進課長	陶芸窯につきましては、学習指導要領で必ずやらなければいけないということです。規模としては大きいのは要らないとは思いますが。
副会長	陶芸窯って、普通、校庭の端にあります。校舎の中にこんなにスペースは要らないと思います。
教育改革推進課長	外にですね。わかりました。では、考えさせていただきます。 あと、多目的も、基本的には学校で当然日中は授業ですとか、ほかの活動でも使うところになります。教室みたいな形で仕切れるような形にすれば、授業でも、算数教室でも使えるし、あけたときは地域の方への会議室として開放できるという、やり方はいろいろできると思います。
会長	では、陶芸窯に関してもご検討をさせていただいてお願いします。 よろしいですか。和泉小さん、何か、大丈夫ですか。
委員	校舎の件については、普通教室のほうが今後3クラスでは足りないのではないかと、やっぱり算数教室は欲しいなとか思ったりしています。増やす方向で考えていただければと思います。
会長	きょうの場合は、視察に行って、それからの広がりこれから先のことも、私も言ってしまいましたが、これから先のことについてはまだ話す機会はあると思います。視察で感じたことの質問と発展の部分ということですけども、もし特になければ、これで6月9日の視察の後のご意見、ご質問を終わりにしたいと思います。よろしいでしょうか。
委員	私もこれに全部出ているわけではなくて、これは8回もいってしまっているわけですね。ですから、今どこが足りないとか、いいとか、地域の参加だとか、あるいは陶芸についてどうだとかといろいろ言われると、人口の変化に

	<p>よって教室の数がいろいろ変化すると思うんですね。そういうときにどういう状況でこの意見を吸い上げていくのかという、この協議会の予定はどういうふうな感じで意見を吸い上げていくんですか。</p>
教育改革推進課長	<p>協議会は大体毎月1度ぐらいずつ開いていきます。基本設計はことしの10月ぐらいには固めます。8月、9月には大体部屋を何個つくるか、どこに何をとか、保健室を2つにするとか具体的にしていくなきゃなりません。</p>
委員	<p>イメージがもう固まってくるんですか。</p>
教育改革推進課長	<p>ある程度今の現況で決めないと、その次、実施設計、工事になります。今月、来月いっぱいぐらいにいろいろご意見を出していただくことになります。</p>
会長	<p>よろしいですか。</p> <p>それでは、視察関係のことはこれで終わりたいと思います。</p> <p>そのほかということでございますけれども、先日、池田委員から、校庭の芝生化に関して協議会の場でお話をさせていただきたいという申し出がございました。今からそのお話を池田委員からお願いしたいと思います。よろしく願いします。</p>
委員	<p>前々回の会議の席でもお話しさせていただきましたが、皆さんのお手元に資料2ということで、私が所属しています和泉グリーンプロジェクトに関しましては、この資料の3ページ目の一番最後にこんな組織ですというのが書いてあります。和泉小学校が芝生を校庭化したときに設立したボランティアの団体で、和泉小の子どもと芝生を育てましょうという趣旨で活動してきております。メンバーとしては、教職員、PTA、地域、校庭の利用団体のメンバーで構成していますけれども、もう既に10年活動しているグループです。</p> <p>資料の一番最初に戻りますけれども、5月に行われましたプロポーザルの発表の中で、校舎の設備に関してはかなり具体的な内容で、各社さん、プレゼンをされていましたが、校庭に関しましては、資料の図は緑色になっていて、いかにも芝生化かなという部分なんですけれども、その辺はあいまいになっていたところで、和泉グリーンプロジェクトとしては、今まで和泉小学校でやってきた校庭芝生化のメリットを今後も新しい小中一貫校でも継承していきたいなと思っています。</p> <p>プレゼンが終わった後に、教育委員会にグリーンプロジェクトとしてこういう検討をしてほしいという要望書を出しています。それがきょう資料の2で添付しているものです。ただ、一ボランティアの団体が意見書として提出しても、正式にはこのような設置協議会というものがありますので、本来であればこういう設置協議会で検討していただいて、正式に教育委員会にいろいろと提案をしていただくのが筋ではないかなと思って、きょうこういう場を設けさせていただきました。</p>

	<p>2番に移ります。「校庭芝生の効用について」と書いてありますが、教育の環境面とか、いろいろメリットがあります。ただ、その反面、デメリットもあります。ただ、デメリットを大きく上回るようなメリットがあるということで、和泉小ではもう10年間も芝生化が継続されてきたところです。</p> <p>小学校の校庭として、芝生化というのは十分メリットがありますが、小中一貫校にしたときにそれがそのままイコールなのかというと、そこはクエスチョンマークだと思うんですね。施設面とかレイアウト面、いろいろと検討しなくてはいけないので、今考えられることはここにいろいろと書いてありますけれども、こういう問題点をこの場で検討していただいて、設置協議会の総意としてまとめて教育委員会に提案していただければと思います。</p> <p>プレゼンの中でも1社からありましたが、大阪のほうの学校で5,000㎡ぐらいある広い校庭を全面芝生化にして、その後、利用団体、野球関係の団体が重機を持ち込んで芝生をはがしてしまったという事件があります。これは、本来であれば、5,000㎡もあれば野球の内野ぐらいは芝生にしなくても十分運用できる施設だと思いますが、ある一部の人間が方針を決めて全面にしてしまったんですね。新たなものをつくるときには事前に検討して、関係する人が集まって検討した上で、合意のもとに設置すればそういう問題は起きないと思います。今回の小中一貫校としても校庭を芝生化にするに当たって、すべての合意のもとにこういう形にしましょうという形で進んでいただきたいなと思います。ぜひ検討していただきたいと思います。よろしく願います。</p>
<p>会長</p>	<p>今、池田委員から現在の校庭の芝生化と、これから一貫校における芝生化について、協議会できちんと意見を出して、それを吸い上げていただくような形にしていきたいというご提案だったと思います。</p> <p>何かこれに関してほかにご意見はございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>芝生の視察にいろんな教育委員会さんが見に来てくださっているんです。先日、小笠原の教育委員会の教育長さんがいらしたんですけれども、今は芝生そのものよりも、その管理・維持をどのようにしてきたのか、組織をどう立ち上げているのか、どういうものなのかということに興味を持たれています。ですので、和泉小学校のグリーンプロジェクトさんの組織は東京都の先駆を行っていると思います。これからもこの地域になくはない団体だなと思っております。芝生関係のことだけではなく、子どもに対する授業や、さまざまなイベントもやっていただいています。地域を巻き込んだ大きなまとまりとして、今、学校を中心にして動いてきているなという感じがしています。新しい学校ができて、その組織を大事にしながらこの地域を盛り上げていただきたいと考えます。</p> <p>和泉小学校は2,500㎡を全面芝生化にしています。きょうみたいな強い</p>

	<p>日差しでも本当に砂ぼこりが立たずに、外で元気よく遊んでいる姿が見られ、本当にいいなと思います。子どもたちの擦過傷や擦り傷が本当に少ないです。芝生の校庭ではけがが全く起こっていない状況もあります。</p> <p>芝生ということで教材もすごく広がりました。体育関係においては、体づくり運動でGボールを使った運動がありますが、芝の上でやれば転んでも危なくないので、本当に3、4年生の調整力を高めるための運動には大切だと思います。授業の中だけでなく、休み時間もGボールを引っ張り出してきたりして遊んでいます。自然に工夫をした動きを身につけているところが見られます。</p> <p>また、理科のほうでも、この地域は隣に神田川がありますから、自然を運んでくるんですね。いろんな動物も来ますし、鳥も来ます。この間はナチュラルリストの先生がいらして、本当に和泉小は校庭で子どもたちが授業をしても、セキレイがつかいで飛んできてそばにいるという、そんな自然と共存している学校で、情緒的にとてもいい環境にあります。ですので、一貫校になっても、何らかの形で芝生を残していただきたいと思います。</p> <p>それと、芝生の残し方も、どう手入れするか、どこに配置するかによって存続できるのかということと専門家の方たちにお聞きしながら、いい校庭の配置ができればいいなと思っています。もちろん部活、中学校との兼ね合いも考えながら、小学校の教育課程も考えながら、いい校庭のあり方検討ができればいいなと思っております。ぜひそういうものを立ち上げていただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>芝生の校庭のあり方の検討を専門家も含めながら進めていきたいということですが、ほかはいかがでしょうか。</p> <p>特に意見がないようでしたら、今の池田委員、相馬校長先生の意見に対してどう対応していくのかということについて、少しこの協議会で議論をしたいと思っております。</p> <p>まず、そもそも事務局にもう一度確認しておきたいことですが、一貫校の校庭は全面芝生、もしくは一部芝生化ということで、これは再度の確認ですが、そういう方針でよろしいのでしょうか。</p>
<p>学校適正配置担当課長</p>	<p>今、芝生化を含めたエコスクール事業ということで、杉並区の小・中学校についてはかなり推進してきた経過がございます。現在、校庭芝生をしている小・中学校は21校、屋上芝生をしているところが31校あります。その多くは大体小学校ですね。中学校の場合はどうしても部活がある関係で、校庭芝生は余り多くない状況です。そういう中で、今般、行政監査の中でさまざまなエコスクール事業を杉並区がやってきた中で、非常に評価される一方で、費用対効果も含めてきちっともう少し検証しながら、芝生も含めてエコスクール事業、少し検討を要するという事です。実は今月から庁内にエコスクール事業の見直</p>

	<p>しをするということで検討会をつくっていく予定です。今年中にはその方向性を出していきたいと考えております。</p> <p>ただ、今回の和泉の小中一貫校につきましては、まず維持管理をやっていける体制があり、また、この協議会の中で芝生を活用した一貫校づくりをしたいということで、協議会としての意思を報告書等に入れていただければ、実施設計を含めてやっていけるのかと考えています。</p>
会長	<p>一貫校の校庭も芝生化前提で進めるということによろしいですね。</p> <p>では、この後、どういうふうにかこの意見の集約等も含めて進めていくか、この協議会でまとめていくということですが、委員の方でこの2人の意見に、何かいい案がありましたらご提案いただければありがたいです。</p> <p>(意見なし) 特にないようでしたら、私のほうから提案させていただきます。大きな協議会ですと、意見をまとめるまでに時間がかかってしまいます。部会という形で校庭の芝生化について専門的に検討するというやり方もあります。そこで検討したことを協議会に上げていただいて、最終的に協議会で方針を決めていくという形もごさいます。そういう形がまずこの協議会で可能かどうか確認しておきたいのですが、事務局のほうはいかがですか。</p>
教育改革推進課長	<p>第1回目でお配りさせていただきました要綱の中に、特に部会の設置については設けていませんが、その第5条第3項のところに、会長は協議会を代表し、会務を総括するとあります。会長から新たな進め方でやっていきたいということであれば、特段こちらには支障がないものと考えています。</p>
会長	<p>今の私の提案ですけれども、部会を設けるという形によろしいでしょうか。</p>
委員	<p>その部会を設けるか設けないかということをお問われているということではなくて、今言った環境教育、そういった大きな範疇の中でこの芝生化をどう考えるかどうかだと思います。どうしても芝生というものは、相馬先生がおっしゃったように、大きな意味で環境教育上、非常に必要なものであるとすれば、ただ単に意見を述べよと言われてもあれなので、それは部会をつくって、そういう観点でワーキングするというあり方、つくる必要はあると思います。</p>
会長	<p>芝生化のハードの面だけではなくてソフトのこと、教育という意味で、そういう方にも入っていただいたほうがいいんじゃないか、そういう考え方も必要だと私は今受けとめました。校庭の芝生のことを検討するのであれば、中学校の体育の教員、部活動をやっている教員、小学校の体育専門の教員も含めて、そういう人たちの意見も聞きたいと思います。協議会の委員ではない人の意見を聞いたりとかは協議会では可能ですか。</p>
教育改革推進課長	<p>要綱の第6条のところにも、協議会は、必要があるときは委員以外の者の出席を求め、意見を聞き、また説明を求めることができるというおきまりの条文が載っていますので、委員以外の方を呼んで一緒に検討することはできると思</p>

	います。
会長	<p>部会の部員ではないけれども、意見を求めているいろいろな考え方について伺えるということによろしいですか。</p> <p>部会については賛同を得ましたので、部会のメンバーについて、こういう方を入れたほうがいいんじゃないかというお話があれば承りたいと思いますけれども、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>ここで議論される課題は、一般的な小学校の芝生と、これからつくる小中一貫校と違うわけですから、必要なものは必要なんですよね。そういう必要な人たちを加える必要があるんじゃないですか。例えば中学校関係者とか、小学校関係者はもちろんですけども、今までの管理ワーキングはどうやってきたかということが必要であれば、そのメンバーが入るのもいいでしょうし、新しいプロジェクト、課題に対して問題を提起したり、いろいろ提案したりする人が必要であれば、その中学校の関係者が部会に入る、そういう観点ではないでしょうか。</p>
会長	<p>ありがとうございました。私のほうからある程度考えがあるので、お話しします。3校の学校の校長、副校長のどちらか1名ずつで3名ですね。それから、3校のPTAの会長もしくは副会長から1名、学校の関係者、地域支援関係の方が4名ぐらいで、大体10名ぐらいです。プラス、外からお話を伺う人たちです。それはまた学校で決めていけばいいと思います。</p>
教育改革担当部長	<p>関係者、新泉、和泉の小中だけではなくて、全体にもかかわりますので、済美教育センターの体育に関係している指導主事か何かも一緒に入れてもらってもいいと思います。</p>
会長	<p>それもいいですね。ほかに意見はございますか。</p> <p>では、具体的に人を決めていきます。和泉小はいかがですか。</p>
委員	<p>私が入ります。よろしくお願いします。</p>
会長	<p>和泉のPTAはいかがですか。</p>
委員	<p>PTAは会長が入ります。</p>
会長	<p>会長さんがよろしいですね。新泉はいかがですか。</p>
副会長	<p>副校長とPTA会長。</p>
会長	<p>和泉中は中島副校長とPTA会長ですね。学校関係者は池田さんと藤原さんですね。あと、私もやりたいという方はいます？</p>
委員	<p>あと、外で顧問をやっていらっしゃる先生。</p>
会長	<p>部活のね。</p>
委員	<p>ええ。学校長より詳しいじゃないですか。</p>
会長	<p>そうですね。よくおっしゃってくれました。</p>
委員	<p>現場を知っている方を。</p>

会長	済美教育センターの指導主事、部活動関係ですね。
副会長	あと、学校支援本部のほうからどなたか。
会長	よろしいですか。
委員	出させていただきます。
会長	部外者でもうちょっと意見を伺いたいのですが、済美教育センター、中学校の部活動の関係の者、あとは何か意見を聞く関係でありますか。
委員	養護の先生も入っていただいたほうが、アレルギーのこととかも関係してくると思います。
会長	養護教諭どうですか。
副会長	何かちょっと多くなりますので、厳選したほうが多分小回りがきくと思いますが、どうでしょうか。
教育改革推進課長	何回かの中でそういうご意見を聞くことはできるとは思います。
会長	<p>必要なのは部会で決めてもらい、意見を聞く必要があれば聞くということではよろしいでしょうか。</p> <p>では、各学校、PTAからそれぞれ3名ずつの6名と、学校関係者、地域支援本部から3名ということで、計9名になりました。部会のほうをよろしくお願いいいたします。</p>
教育改革推進課長	<p>きょう急遽資料を、芝生のお話をする前提としてお話しするつもりで、ちょっと日本設計さんにつくっていただいたカラー刷りの資料がございます。</p> <p>芝生化に当たり、校庭の芝生を多くするという事は、それだけ激しい運動をするスペースがなくなりますので、やはり屋上と校庭をどう使っていくかという観点からこれから話し合っていく上で非常に重要になります。大体大きさの目安として、既存の中学校校舎とまた新しくできるところで、この程度の広場が確保できる 目安としてはフットサルとテニスコートの大きさと、目安として見ていただければと思います。プールをフラットにした場合の広さと、中学校の既存にある現在のプールの場所と、あと使っていない屋上のところで、大体テニスコートのちょっと大きめぐらいの広さのところは3点ほどとれるような形になります。この中でどれかを緑化にするとか、太陽光発電を置くとか、いろいろありますが、屋上が有効活用ができるのであれば、校庭の芝生を多くすることもできますので、ご参考までにお配りさせていただきました。</p> <p>もし具体的にする前に全体で何か、屋上と校庭の使い方でも何かご意見があるようでしたら、いただいてからとは思いますが。</p>
会長	屋上の検討ということで、こういう使い道があるということですね。全部は難しいでしょうけれども。
教育改革推進課	今度は太陽光発電ですとか、緑化は全くしないのかとか、いろいろそういう

長	話も出てきます。やらなければやらないでもいいんですけども。
委員	この中学校の部分と小学校の部分の高さは同じですか、屋上の高さは。
学校適正配置担当課長	今、同じようにつなごうとしているので、大体同じ高さにはなりますが。
委員	行き来することもできますか。
会長	今、鍵がかかっているから行けないだけです。通路がありますが、子どもたちは危ないから上げていません。
教育改革推進課長	小のほうはプールのところになるので、逆に言えば室内的な形になるかと思えます。中と小はちょっと直接行き来するのは難しいと思えます。
委員	じゃ、3階とか2階部分からというふうにしてということですね。
教育改革推進課長	ただ、ここは可能な場所をちょっと置いているだけです。
会長	先ほどの部会ですが、学校関係者が2人、支援本部がお1人なので、支援本部もお2人のほうがいいかと思えます。
教育改革推進課長	ちょっと済みません。一言技術的なことでよろしいですか。
施設整備担当課長	図面で3カ所示しましたが、先ほどもちょっと触れた和泉中学校の部分は、既存の校舎の躯体、コンクリートの柱、梁をそのまま使います。コートをつかって、その上をどういう鉄骨とか網で覆うかによっては、すべて可能というわけではないので、覆い方とか、その鉄骨の覆いによっては、この場所は無理という場合もあります。スペースとしてはありますというぐらいに、きょうのところはお願いします。申しわけありません。
教育改革推進課長	球技じゃなくて、一輪車だとかなら全然構わないのですが、球技ですと、かなりいろいろ鉄骨を組まなければいけないと思えます。
会長	では、この屋上の件はよろしいですか。 先ほどの部会ですが、今、副会長とも話していて、学校関係者がお2人で、支援本部がお1人なので、支援本部の方にもう1人入っていただいて10名にしたほうがいいんじゃないかということで、もしよろしければ伊藤さんに入っていただいて、2名ということをやっていただければと思います。いかがでしょうか。
委員	はい。
会長	では、10名で部会をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。
委員	今の校庭芝生化の部分でちょっと疑問、わからない部分があるので教えていただければと思います。今現在ある芝生を活用するのか、新たにつくるのか、今あるものを今後どうしていくかもこの部会で検討していいものでしょうか。それとも、教育委員会のほうにお任せをするのでしょうか。

教育改革推進課長	現実的に外構工事は新しい学校ができてから、和泉小学校を壊して校庭にするときですが、やはり1回芝生を、また、普通の芝生は10年に1回、はがしてやり直すのが一般的になっています。基本的に工事をするに当たっては1回まっさらにして、一から工事せざるを得ないと思います。その間、既存のものをもしどこかほかでやれるかどうかというのは、当然、議論はできますが、かなりの広さの面積と、その間、維持管理もしなければいけないということもあります。もしこういう使い方があるよというご提案をいただければ、当然、考えたいと思います。現実的にはなかなか難しいかなと正直思っています。
委員	10年目の芝生で、多分そのころは12年目の芝生がそこでおしまいになるだろうというふうに踏んでいるということですか。
教育改革推進課長	そうですね。それがもしうまく使えるというようなご提案があれば、検討はさせていただきたいとは思っています。
委員	GPさんたちとも相談をしていきます。
教育改革推進課長	うまく活用できる方法があれば、それはできる限り対処したいとは思っています。
委員	それは和泉小と教育委員会のやりとりでよろしいですか。協議会とは別枠で。
教育改革推進課長	部会の中で話し合っていていただいてもいいです。既存の芝生を残すやり方としてご提案をいただければ、それは必ずやりますよという保証はできませんが、考えさせてはいただきます。
委員	では、検討していきたいと思えます。
会長	では、可能であればその辺もちょっと考えていただければと思います。ほかにいかがでしょうか。
委員	この図面はすごく参考になって、いいと思います。校庭の芝生検討会でいろいろと案が出てくるとは思いますが、その案をもとに線を引いてもらうことは可能ですか。図面を起こしてもらおうというか。
教育改革推進	日本設計さんいかがですか。
日本設計	はい。簡単なものであれば大丈夫です。
委員	オーケーだそうです。
会長	こういう都市の中で、狭い校庭を小中一貫で芝生化しているところは多分ないですね。皆無だと思います。多分、初めての取り組みになると思いますので、産みの苦しみに結構大変だと思いますがよろしく願います。
委員	和泉小学校が10年前に都内で初めて校庭を全面芝生化して先進校だったので、今度、小中一貫でここが先進校として、多分いろんなところから注目を浴びると思います。そのためにもいい設計をして、長持ちするような形にするべきだと思います。
会長	そうですね。そのためにも、屋上はなるべく使うようにしないと。

	<p>それでは、大体よろしいでしょうか。</p> <p>そのほかになれば、事務局のほうからお願いします。</p>
<p>教育改革推進課 長</p>	<p>次回の開催ですが、現在、いろいろご要望を受けながら平面計画をつくっているところです。当初、和泉中学校の部分、壁が非常に多いので、それを取っ払えるところを取っ払って、開放感のある学校にしたいとは考えていましたが、詳細にいろいろ見て調べたところ、RCという壁で、中に鉄筋が入り、耐力壁になっているところが思ったより非常に多いような状況です。そういった中で、残さざるを得ない壁を使いながら、当初の設計案に近づけるにはどうするかということで、検討をしていますが、なかなか難しいような状況になっています。また東京都のほうにも相談に行かなければならないようなことがありまして、お時間をいただくような形になります。</p> <p>次回、第9回の協議会は、8月9日（火曜日）の午後2時から和泉中学校で開催したいと思います。このときにはきょうまでいただいておりますご意見を踏まえて、あらかたこういった学校にしたいというのをお示しできればと思っています。ご予約のほうをよろしくお願いします。また開催間近になりましたら、開催通知を送らせていただきます。</p> <p>また、今、会長からご提案があり、設置させていただきました部会につきましては、次までの間に2回程度入れて、いろいろお話をしたいと思っています。その部会員になられた方、日程調整をしたいので、もう少々お残りいただければと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>きょうは以上で終了いたします。どうもありがとうございました。</p>